

【協働事業提案制度 改善（案）について】

1 報告事項・・・協働のまちづくり推進委員会にて報告するもの（改善したもの）

- (1) プレゼンテーション後の団体交流の場について - 別紙詳細（1）
委員会からの提案を受け、プレゼンテーション後の審査会は別室にて行い、団体交流の場を設けるよう、次回の審査会より変更します。
- (2) 団体の庁内各課へ訪問時への同席について - 別紙詳細（2）
採択団体が庁内各課へ訪問する際には協働推進課職員が同席し、連携がスムーズに行えるよう伴走支援に取り組みました。今後、制度の案内時等に庁内との連携について周知していきます。
- (3) 採択団体の活動見学について - 別紙詳細（3）
以前より市民活動推進プラザでは実施していましたが、特に採択初年度の団体については活動を見学することとし、協働推進課職員も現地に出向き活動の様子を見学して内容に対する理解を深めました。

2 協議事項・・・協働のまちづくり推進委員会に諮るもの

- (1) 推進委員会からの意見により変更を提案するもの
 - ① 年間スケジュールについて - 別紙詳細(1)-①
交付決定時期を早めて交付金を長く活用いただけるよう、スケジュールの見直しを検討しています。
 - ② 事前 QA によるプレゼンテーション審査当日の効率化について - 別紙詳細(1)-②
審査会当日の質疑応答の時間短縮を諮るため、プレゼンテーション審査までに書面にて団体への質問を送り、事前に回答を共有することを検討しています。
 - ③ 様式の変更について - 別紙詳細(1)-③
 - 事業計画書 団体の設立時期が確認できるよう、記入欄を追加
 - 申請団体・採択一覧表 過去の申請団体の事業内容等が確認できるよう、一覧表を作成
 - ステップアップ調書 前年の活動で社会課題・地域課題の解決にどのように取り組み、どのような効果があったかの確認ができるよう、記載スペースを作成
 - ④ 同一団体の別事業申請について - 別紙詳細(1)-④
「事業」に対する補助制度であることから、過去に採択された団体が別事業で申請することについては可能であると整理したいと考えています。
- (2) 事務局より変更を提案するもの - 別紙詳細(2)-①
 - ① 「外部資金活用提案の優遇」について
『クラウドファンディング』『企業版ふるさと納税制度』『市内事業者からの寄付』を利用し資金調達する場合の加点制度については、活用団体が少なく審査結果に寄与していないことから終了を検討しています。